

製品名: リン酸化 HSF1 (Ser303/Ser307) ウサギモノクローナル抗体

カタログ番号: AMRe04113

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW: 57 kDa; Observed MW: 82 kDa

抗原情報

遺伝子名	HSF1
別名	HSF1; HSTF1; Heat shock factor protein 1; HSF 1; Heat shock transcription factor 1; HSTF 1
遺伝子 ID	3297
SwissProt ID	Q00613
免疫原	標的タンパク質の残基に対応する合成リン酸化ペプチド

背景

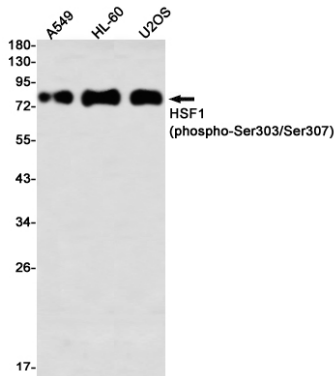
熱ショックプロモーターエレメント（HSE）に特異的に結合し、転写を活性化する DNA 結合タンパク質。高等真核生物では、細胞が

熱ショックを受けない限り、HSFはHSEに結合できない。

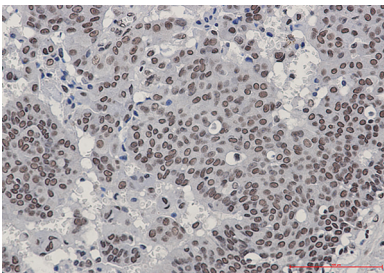
研究分野

タグとセルマーカー

画像データ



リン酸化 HSF1 (Ser303/Ser307) 抗体を使用した、A549、HL-60、U2OS 溶解物中の HSF1 (リン酸化 Ser303/Ser307) のウエスタンブロット分析。



HSF1 (Phospho-Ser303/Ser307) 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト乳がんの免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。